

ひきじだい

令和7（2025）年7月18日

夏休み号



「いのちを守る」

一昔前は、「朝の涼しいうちに〇〇してしまおう」という会話も聞かれましたが、これからは、「朝から暑いですね」に代わってしまいそうです。エアコンを上手に使ったり、図書館やコミセンなどを利用したり涼しい場所で過ごす工夫が必要です。

明日からの長い夏休み。子どもたちには、夏休み用の時間割を自分で考えて、メリハリのある毎日を過ごしてほしいと思います。（少しはダラダラ過ごすのも、夏休みならではの良いと思いますが）まるちゃんやカツオくんは、夏休み最後の日にいつも後悔しています。宿題は、計画的に取り組みましょう。

保護者の皆様には、通学路点検アンケートにご協力いただき、多くの貴重な情報をいただきました。ありがとうございました。

危険箇所への対応も大切ですが、まずは、子どもたち自身が自分の命を守るために、その術を身につけなければなりません。そこで、この夏休み、私から子どもたち・保護者の皆様に宿題を出したいと思います。その宿題とは、

「道路の安全な歩き方をしっかりと身につける」です。

白線・グリーンベルトの内側を歩くことはもちろん、車が来たとき、更に内側に寄って、車からできるだけ離れることを、お出かけの際に一緒に練習してほしいと思います。「車が来るよ」と伝えても、さっと動ける子が少ないです。2学期に、登下校時の道路の歩き方が上手になった皆さんに、元気に会いたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、この夏も猛暑、酷暑となりそうです。

どうぞご自愛ください。夏休み中の子どもたちを、よろしくお願いいたします。

校長